

不感地域の解消やDX浸透に資する 次世代通信システム

@ 電波利活用セミナー2024

参加費
無料

本セミナーでは、NTN（非地上系ネットワーク）に関する、北海道内における課題・ニーズ、活用事例及び最新の政策動向等を紹介し、技術の有用性や課題解決の可能性を探ります。

日時 令和6年12月18日（水） 13:20～16:15 <当日受付開始> 13:00


会場 ホテルモントレエーデルホフ札幌 12階
「ルセルナホール」（北海道札幌市中央区北2条西1丁目1番地）


配信 Zoomによるオンライン同時配信

会場限定特典

講演企業による展示ブース説明
<開会前> 13:00～
<休憩中・閉会后> 適宜案内

NTN（非地上系ネットワーク）への期待

 上空・海上・山間地等不感地域に対するデジタルインフラの拡張、さらに、あらゆる空間に対するDX浸透への期待がかかる！

 人工衛星や成層圏を飛行する無人航空機を利用することにより、自然災害に強く、通信インフラ整備が困難な地域を含むあらゆる場所で通信サービスの提供を可能とする！

プログラム

【開会・主催者挨拶】 13:20～

総務省 北海道総合通信局長 高田 義久

【基調講演】 13:25～

演題：「NTNをはじめとする最近の電波政策の動向について」（仮題）

講師：総務省 総合通信基盤局 電波部
電波政策課長 中村 裕治

【課題紹介】 14:05～

演題：「低軌道衛星通信の利活用に関する道内市町村の現状・課題」

講師：北海道 総合政策部 次世代社会戦略局
デジタルトランスフォーメーション推進課
地域デジタル担当課長 岡田 茂也 氏

【講演1】 14:25～

演題：「能登半島地震におけるStarlinkの導入事例とStarlinkを活用したインフラ整備・DX促進」

講師：KDDI株式会社ビジネス事業本部
ビジネスデザイン本部官公庁営業部
副部長 安房 剛士 氏

【講演2】 15:10～

演題：「宇宙RAN事業HAPS実用化に向けたSpace Compassの取組」（仮題）

講師：株式会社SpaceCompass宇宙RAN事業部
事業部長 箕輪 祐馬 氏

【講演3】 15:40～

演題：「ユビキタスネットワーク構想」（仮題）

講師：ソフトバンク株式会社法人統括 コミュニケーションサービス本部 コミュニケーションサービス第2統括部
ネットワークサービス開発第2部部長 古田 信一 氏

※講演2の開始前に、15分程度の休憩時間を設けております。

申込み方法等

【定員】 会場80名（配信は最大300名）

【申込み】 下記URLもしくは二次元コードから事前にお申込みください。

お申込みのメールアドレス宛に本セミナー視聴のご案内を送付いたします。

【申込期限】 令和6年12月11日（水） 17:00まで

※当日ご来場の際には、受付にてお申し込みの氏名・ご所属をお伝えください。

申込みURL：<https://forms.office.com/r/xkiwECpVre>



<主催> 総務省北海道総合通信局 <共催> 北海道テレコム懇談会
<問い合わせ先>

■事務局：北海道総合通信局 無線通信部 電波利用企画課 ■電話：011-709-2311（内線4624） ■メール：freq-hokkaido@soumu.go.jp



総務省